

【防災情報】北上川ダム統合管理事務所 風水害情報（第3報）  
 ー御所ダム、湯田ダムの洪水調節効果について（速報値）ー

8月14日からの低気圧による降雨は降り始めから、御所ダムでは70mm、湯田ダムでは80mmを超える累加雨量を観測しました。

この雨により、御所ダム、湯田ダムではダムに流れ込む水の量が所定の洪水量を超えたため、洪水調節を行い、御所ダムでは約341万m<sup>3</sup>、湯田ダムでは約75万m<sup>3</sup>の水を貯め込み、下流河川の水位上昇を抑制しました。

洪水量：ダムへ入ってくる水の量が基準の量を超えたときの水量。

下流河川に影響がない水量などを考慮して、ダム毎に決められている。

洪水調節：ダムに水を貯め込むことにより河川の流量を調節するダム操作。

これにより、ダム下流河川の流量が制御（低減）される。

○御所ダムの洪水調節効果について

今回の出水において、御所ダムで貯めた水の量は**約341万m<sup>3</sup>**となります。

	流域平均 累加雨量	最大流入量 発生日時	最大流入量	最大流入量 時 ダム放流量	最大流入量 時 調節量	流量調整 総量
御所ダム	79.8 mm	8月14日 20:20	<b>948</b> m <sup>3</sup> /s	<b>632</b> m <sup>3</sup> /s	<b>316</b> m <sup>3</sup> /s	341万 m <sup>3</sup>

※流域平均累加雨量：降り始めから最大流入量を記録する直前（8/14, 20:00）までの速報値

※最大流入量：ダムに流れ込んだ最大の水の量

※ダム放流量：ダムから下流へ流した水の量

治水効果

貯めた水の量は他の施設の容量に単純換算すると以下のとおりとなります。

- ・岩手県庁に貯めた場合：約40杯分に相当（岩手県庁の容積8万5千m<sup>3</sup>）
- ・東京ドームに貯めた場合：約3杯分に相当（東京ドームの容積124万m<sup>3</sup>）

○湯田ダムの洪水調節効果について

今回の出水において、湯田ダムで貯めた水の量は**約75万m<sup>3</sup>**となります。

	流域平均 累加雨量	最大流入量 発生日時	最大流入量	最大流入量 時 ダム放流量	最大流入量 時 調節量	流量調整 総量
湯田ダム	89.9 mm	8月14日 22:30	<b>728</b> m <sup>3</sup> /s	<b>391</b> m <sup>3</sup> /s	<b>337</b> m <sup>3</sup> /s	75万 m <sup>3</sup>

※流域平均累加雨量：降り始めから最大流入量を記録する直前（8/14, 22:00）までの速報値

### 治水効果

貯めた水の量は他の施設の容量に単純換算すると以下のとおりとなります。

- ・岩手県庁に貯めた場合：約9杯分に相当（岩手県庁の容積8万5千m<sup>3</sup>）
- ・東京ドームに貯めた場合：約0.6杯分に相当（東京ドームの容積124万m<sup>3</sup>）

○今後は、貯水位を維持させるためにダム下流への放流を継続します。ダム下流河川においては、しばらく水位の高い状態が続きますので引き続き注意して下さい。

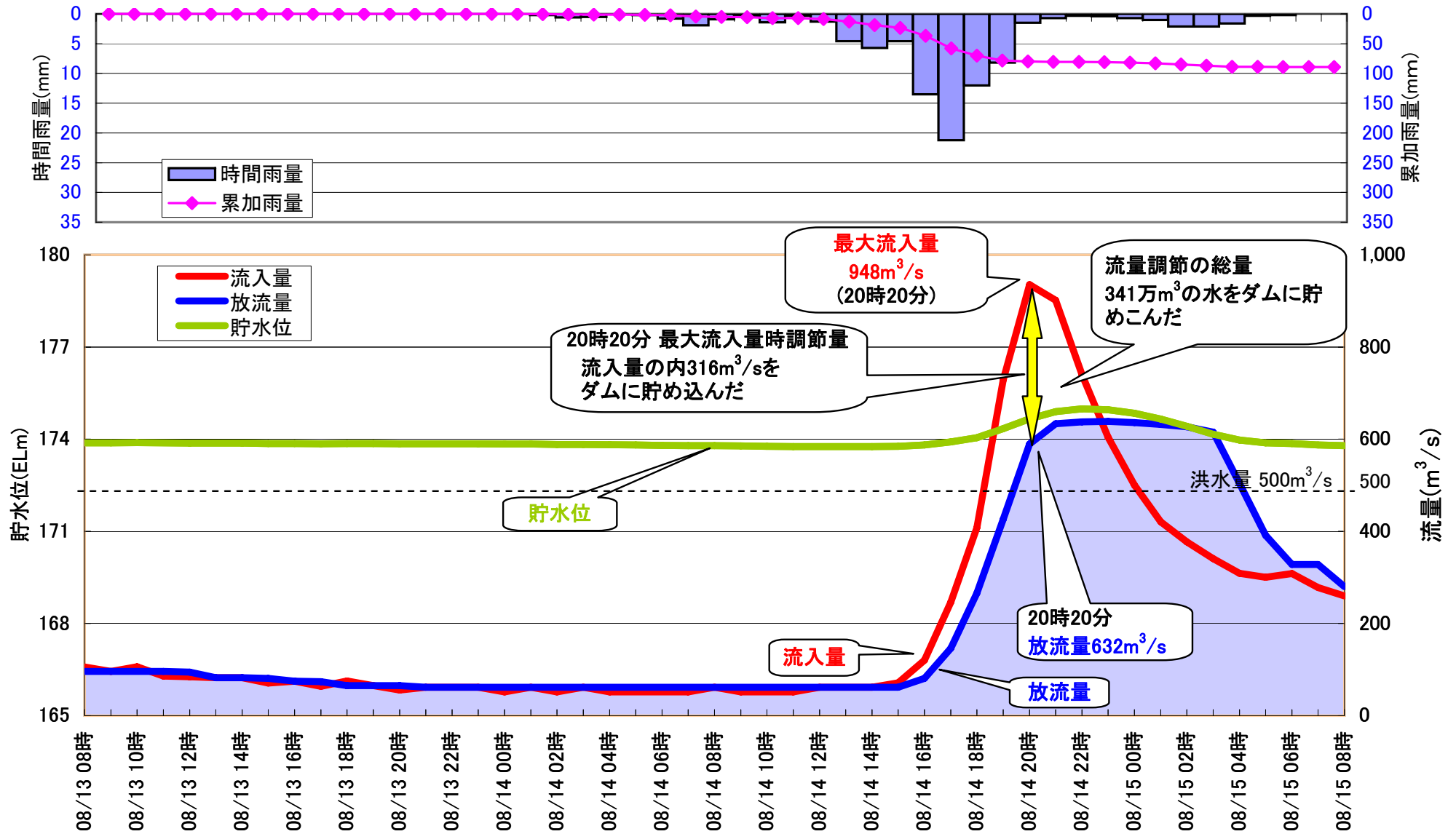
※ダムに関する情報につきましては、当事務所のホームページでご覧頂けます。

ホームページ URL <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

発表記者会：岩手県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 北上川ダム統合管理事務所 副所長（技術） 鈴木 弘二 管理第一課長 砂子 勉 TEL 019-643-7831（代表）

# 御所ダム 洪水調節状況図



# 湯田ダム 洪水調節状況図

